



SAP Ariba ▾

機能の概要 オーダーのカスタム属性

Damian Edelberg、SAP Business Network ソリューション管理
一般提供予定: 2022 年 8 月

PUBLIC

機能の概要

説明: オーダーのカスタム属性

今までの課題

お客様は、注文書を使用して、コラボレーションプロセスに関連する情報を送信します。ただし、この情報が Ariba Network のさまざまなページ（ドキュメント詳細、WB一覧ページ、Excel アップロードページ、レポート）に表示される標準のフィールドの一部であるとは限りません。

一般的に使用されるフィールドではない場合、それを標準に追加するには多くの作業を要し、パフォーマンスに重大な影響が及ぶ場合があります。

対象ソリューション

Ariba Network、バイヤーおよびサプライヤ

SAP Ariba で問題解決

バイヤーがカスタム属性を簡単に作成できるようになり、コラボレーションプロセスに関連するものの Ariba 標準には含まれない情報を注文書に含めてサプライヤに伝えることが可能となります。

主なメリット

- ソリューションの拡張性を強化
- バイヤーと取引先との間のコラボレーションを改善

関連情報

お客様が設定

前提条件と制限事項

- バイヤー管理者または [カスタマイズ編集者] 権限を持つバイヤーである必要があります。
- カスタマイズプロジェクトの割り当て先となるサプライヤグループがすでにアカウントに存在する必要があります。
- カスタマイズプロジェクトを公開するには、バイヤー管理者または [カスタマイズ公開者] 権限を持つバイヤーである必要があります。
- 最大 30 のカスタム属性を作成し、ドキュメントの種類全体で使用することができます。**

機能の概要

説明: オーダーのカスタム属性

バイヤー管理者がカスタム属性を作成できるようにします。これらのフィールドは、バイヤーユーザーとサプライヤユーザーの両方に、以下のように提供されます。

- 一覧ページの列として
- 一覧ページの検索フィルタとして (フェーズ 1: PO、ITC、ITS)
- Excel ダウンロードジョブとして (フェーズ 1: ASN)

お客様は、属性ごとに以下を定義することができます。

- 基本属性: 名前、説明、サイズ、データの種類
- cXML フィールド (特徴、Extrinsic) へのマッピング

機能の概要

説明: オーダーのカスタム属性/バイヤーの UI の変更点

この機能により、オーダー確認、注文書、および出荷通知のカスタム属性が追加されます。また、以下の表に示すように、これら 3 つのドキュメントの種類のカスタマイズプロジェクトも追加されます。

Document type	Excel template for Upload/Download	Workbench tile
Order confirmation		Items to Confirm
Purchase order		Orders
Ship notice	Ship Notice	Items to Ship

機能の概要

説明: オーダーのカスタム属性

カスタム属性

カスタム属性を作成し、注文書、出荷通知、およびオーダー確認に関して、バイヤーとサプライヤの間のコラボレーションを改善することができます。

カスタム属性により、バイヤーは、標準の Ariba Network ページ ([アップロード/ダウンロード] のジョブの種類およびワークベンチのタイル) にまだ含まれていない情報をサプライヤとやり取りできるようになります。

たとえば、<サイズ> や <色> というカスタム属性を作成して、ワークベンチの [出荷対象品目] タイルにこれらの属性を含むカスタマイズプロジェクトを作成することができます。

これらの属性をワークベンチの [出荷対象品目] タイルに適用すると、サプライヤは、一覧ページでこの情報を確認することができ、これらのカスタム属性別に出荷通知をフィルタリングすることもできます。

機能の概要

説明: 属性を作成する方法

バイヤーは、カスタム属性を作成して、一元化された属性ライブラリに追加することができます。

前提条件

バイヤー管理者または [カスタマイズ編集者] 権限を持つバイヤーである必要があります。

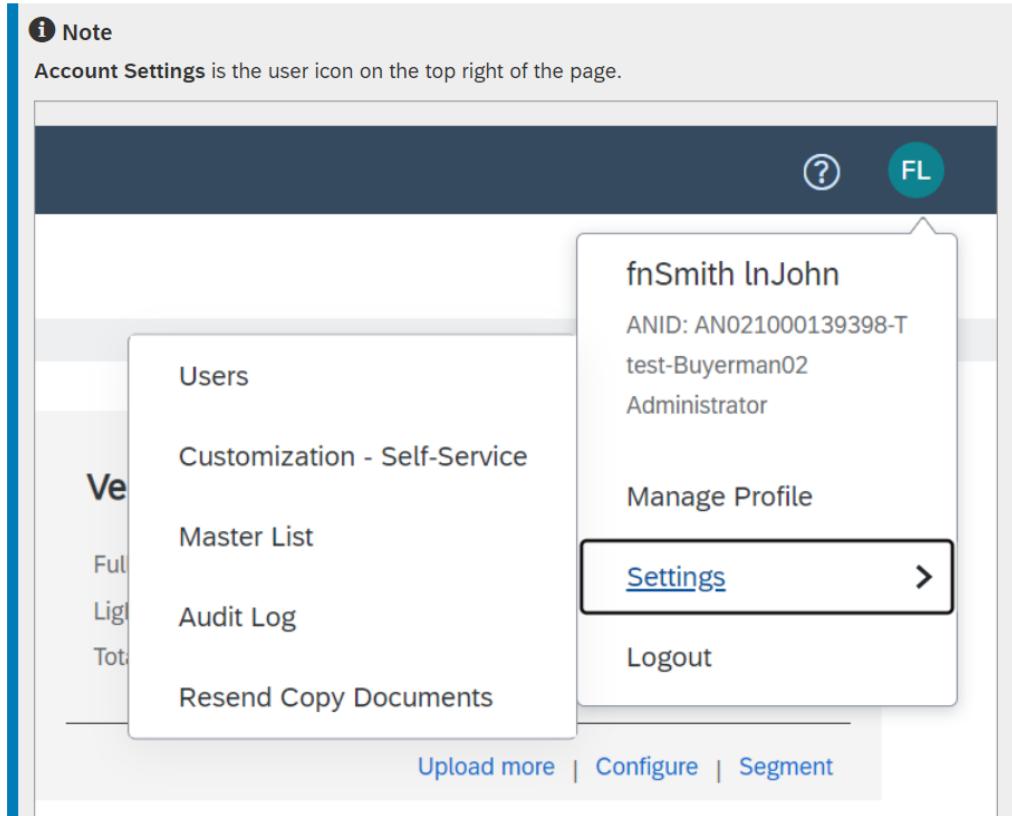
制限事項

最大 30 のカスタム属性を作成し、ドキュメントの種類全体で使用することができます。

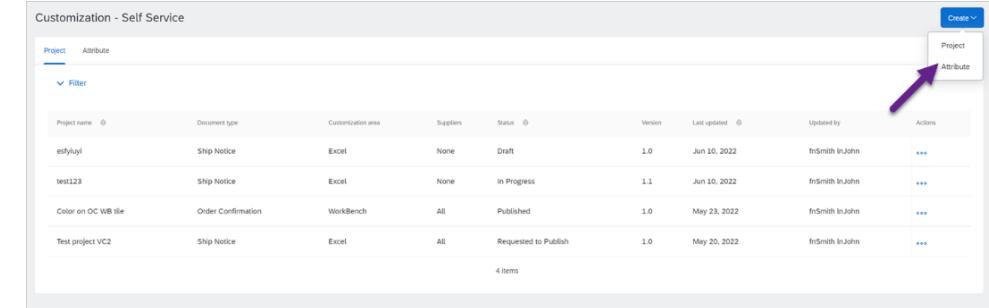
機能の概要

説明: 属性を作成する方法

1. Click Account Settings > Settings > Customization Self Service.



2. Click on the **Create** pulldown menu and select **Attribute**.



機能の概要

説明: 属性を作成する方法

3. Fill in the attribute fields.

Field	Description
Attribute name	Enter the display name for the attribute.
Attribute description	Enter a description for the attribute.
Attribute type	Choose Extrinsic or Characteristic .
Data type	Choose String .
Level	(Extrinsic only) Choose Header or Line item depending on whether the custom attribute is a header or a line-item extrinsic.
Domain	(Characteristic only) Enter the name of the domain attribute of the Characteristic element in the cXML.
Extrinsic name	(Extrinsic only) Enter the name of the extrinsic used in the cXML.
Document type	The Purchase order document type is always selected. You can also select one or both of the other document types. By selecting a document type, you indicate that the attribute can be used in a customization project for this type of document. Ariba Network automatically builds and displays the cXML paths. For example, if you create an attribute that is a line-item level extrinsic, and you select all three document types, Ariba Network displays the following cXML paths: <ul style="list-style-type: none">▪ Order confirmation: ConfirmationRequest/ConfirmationItem/Extrinsic▪ Purchase order: OrderRequest/ItemOut/ItemDetail/Extrinsic▪ Ship notice: ShipNoticeRequest/ShipNoticePortion/ShipNoticeItem/Extrinsic
What language(s) do you want to support?	Choose what languages to support, and enter the attribute name for each chosen language. English (en) is supported by default. Click the add  icon to choose more languages.

4. Click **Save**.

The attribute is saved, and the attribute library page displays.

機能の概要

説明: カスタマイズプロジェクト

カスタマイズプロジェクト

カスタマイズプロジェクトを作成して、カスタム属性を [アップロード/ダウンロード] の [出荷通知] Excel テンプレートに追加することができます。また、カスタマイズプロジェクトを作成して、カスタム属性をワークベンチのタイル ([確認対象品目]、[オーダー]、および [出荷対象品目]) に追加することもできます。

前提条件

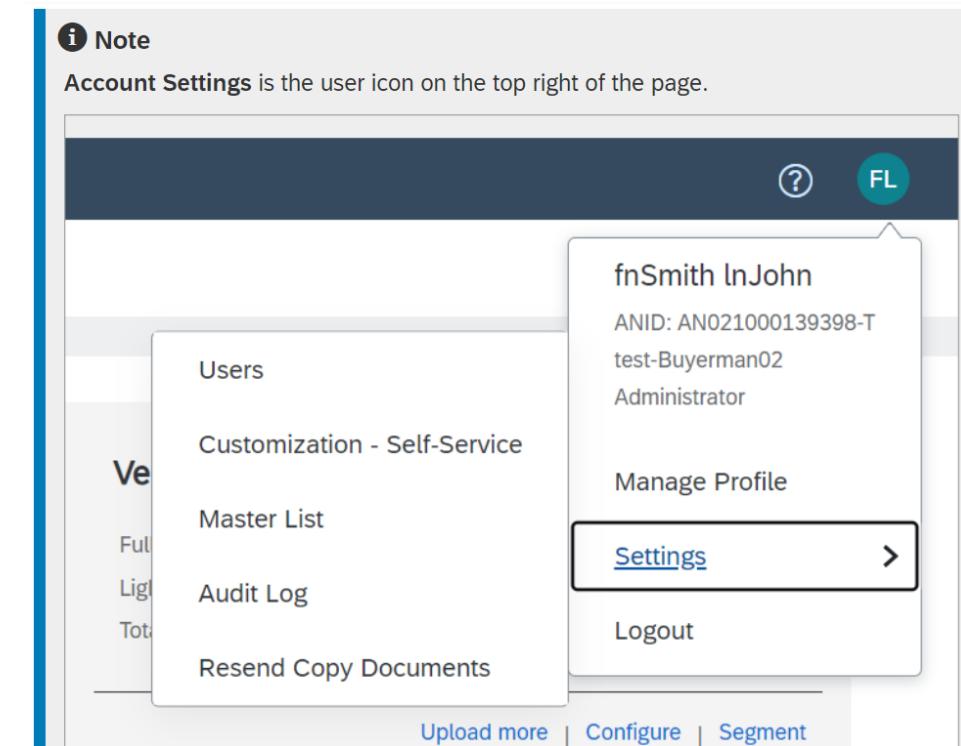
バイヤー管理者または [カスタマイズ編集者] 権限を持つバイヤーである必要があります。

カスタマイズプロジェクトの割り当て先となるサプライヤグループがすでにアカウントに存在する必要があります。

機能の概要

説明: カスタマイズプロジェクト - 手順

1. バイヤーアカウントにログインします。
2. [アカウント設定] → [設定] → [カスタマイズセルフサービス] をクリックします。
3. [プロジェクトの作成] を選択して、新しいカスタマイズプロジェクトを作成します。[プロジェクトの作成] ページが開き、最初の手順 [どのようなプロジェクトを作成しますか?] が表示されます。
4. カスタマイジングプロジェクトのフィールドに情報を入力します。次のフィールドは必須です。



機能の概要

説明: カスタマイズプロジェクト - 手順

5. [保存] を選択します。

- [プロジェクト] タブに [カスタマイズセルフサービス] ページが開きます。プロジェクトがカスタマイジングプロジェクトの一覧に示されています。

6. カスタマイジングプロジェクトの行で、[処理] 列の [さらに表示] アイコンを選択して、プルダウンリストから [編集] を選択します。

- [プロジェクトの編集] ページが、2番目の手順 [プロジェクトをどのようにカスタマイズしますか?] が展開された状態で開きます。

Field	Description
Project name	Enter a unique name.
Project description	Enter a description.
Document type	Choose Order confirmation , Purchase order , Quality notification , or Ship notice .
Suppliers	Choices are: <ul style="list-style-type: none">▪ All (default)▪ None <p>Note If you choose None, you will not be able to check your customizations in the supplier test account since the customization project will not be assigned to any suppliers.</p> <ul style="list-style-type: none">▪ Selected supplier groups – When chosen, a dropdown arrow shows. Click the arrow to show the list of supplier groups.
Customization area	Choose Workbench/Items to Confirm , Workbench/Orders , or Workbench/Items to Ship to customize the Workbench tile for the selected Document type . Or, for the Ship Notice Document type only, choose Excel to customize the Ship Notice Upload/Download Excel template.
Customized languages	English (en) is required and always chosen. To add other languages, click the add (+) icon to choose the languages. Click Done when you finish selecting languages.

機能の概要

説明: カスタマイズプロジェクト - 手順

7. カスタマイズを行います。品質通知のカスタマイズの詳細については、ドキュメントの「[品質通知のカスタマイズプロジェクトを作成する方法](#)」を参照してください。
 - ワークベンチのタイルのカスタマイズの詳細については、「ワークベンチのタイルをカスタマイズする方法」を参照してください。
 - [アップロード/ダウンロード] の [出荷通知] Excel テンプレートのカスタマイズの詳細については、機能「[CSC-21145: アップロード/ダウンロード用のカスタマイズされた出荷通知テンプレート](#)」で詳細を確認してください。
8. カスタマイズが終了したら、[保存] をクリックします。[カスタマイズセルフサービス] ページが表示されます。
9. カスタマイズプロジェクトの行で、[処理] 列の [さらに表示] アイコンを選択し、プルダウンリストから [テストにプッシュ] を選択します。[プロジェクトをサプライヤテストアカウントにプッシュ] ポップアップが表示されます。

機能の概要

説明: カスタマイズプロジェクト - 手順

10. [プッシュ] を選択します。カスタマイズプロジェクトがサプライヤのテストアカウントにプッシュされます。[状況] が [テストにプッシュ済み] に変更されます。
11. 任意: テスト目的で、サプライヤにプロジェクトを割り当てます。この手順は、サプライヤがプロジェクトに割り当てられていない場合にのみ必要です。
 - カスタマイジングプロジェクトの行で、[処理] 列の [さらに表示] アイコンを選択して、プルダウンリストから [編集] を選択します。
 - [どのようなプロジェクトを作成しますか?] セクションの [編集] アイコンをクリックします。
 - サプライヤを選択します。
 - [保存] をクリックします。
12. カスタマイズプロジェクトが割り当てられたサプライヤのテストアカウントにログインし、カスタマイズを確認します。
13. バイヤーのテストアカウントに戻り、[アカウント設定] → [設定] → [カスタマイズセルフサービス] をクリックします。[カスタマイズセルフサービス] ページが開きます。

機能の概要

説明: カスタマイズプロジェクトを公開する方法

Procedure

1. Validate the customization project by logging on to your supplier test account and checking your customizations.

i Note

If you are both the Editor and the Publisher, you can skip this step since you already validated the project.

2. Log on to your buyer production account.

3. Click Account Settings > Settings > Customization Self Service.

i Note

Account Settings is the user icon on the top right of the page.

The Customization Self Service page opens.

4. **Optional:** Assign suppliers to your customization project. You can assign suppliers before or after publishing the project.

a. Click the more (°°°) icon in the **Actions** column for the customization project you want to assign suppliers to, and select **Edit**.

The **Edit Project** page displays.

b. Click the edit (⚙) icon in the **What project do you want to create?** section.

c. Select the suppliers.

Choices are:

- All (default)

- None

- Selected supplier groups – When chosen, a dropdown arrow shows. Click the arrow to show the list of supplier groups.

d. Click **Save**.

e. The **Suppliers** popup displays. Click **OK**.

Your edits are saved, and the **Customization Self Service** page displays.

5. Click the more (°°°) icon in the **Actions** column for the customization project you want to publish, and select **Publish**.

The **Publish to production** popup opens. The popup reminds you that your customization project will apply to your chosen suppliers in your production account.

6. Click **OK**.

The customization project is published. The **Status** column for the project shows **Published**.

機能の概要

説明: カスタマイズプロジェクトを作成および公開するためのワークフロー

The Editor creates the customization project from the buyer test account, and the Publisher publishes it from the buyer production account.

⚠ Restriction

The Editor can only use a test account, not a production account, to develop and test customization projects.

1. The Editor logs on to the buyer test account.
2. The Editor creates a new or edits an existing customization project to apply to suppliers when they do one of the following:
 - Create or edit a quality notification.
 - Generate a **Ship Notice Upload/Download** job template in Excel.
 - Review orders in the **Workbench** tile for **Orders**.
 - Create order confirmations in the **Workbench** tile for **Items to Confirm**.
 - Create ship notices in the **Workbench** tile for **Items to Ship**.

3. The Editor edits the customization project to add customizations.
4. The Editor pushes the customization project to the supplier test account.
5. The Editor logs on to the supplier test account and validates the customization project.
6. From the buyer test account, the Editor requests to publish the customization project to the production system.
7. The Publisher logs on to the supplier test account and validates the customization project.

ℹ Note

When the Editor is also the Publisher, this step is skipped.

8. The Publisher logs on to the buyer production account and publishes the customization project.
9. The Publisher assigns suppliers to the customization project.

機能の概要

説明: カスタマイズプロジェクトをテストする方法

バイヤーは、適用されたカスタマイズプロジェクトを公開前に確認することができます。

前提条件

- ・ バイヤー管理者または [カスタマイズ編集者] 権限を持つバイヤーである必要があります。
- ・ 「カスタマイズプロジェクトを作成する方法」の手順 1 から 11 までを完了しておく必要があります。

機能の概要

説明: カスタマイズプロジェクトをテストする方法 - 手順

1. カスタマイズプロジェクトを割り当てたサプライヤのテストアカウントにまだログインしていない場合は、ログインします。
2. [アップロード/ダウンロード] の [出荷通知] Excel テンプレートのカスタマイズプロジェクトをテストするには、手順 3 に進みます。ワークベンチのタイルのカスタマイズプロジェクトをテストするには、手順 4 に進みます。
3. [アップロード/ダウンロード] の [出荷通知] Excel テンプレートに対するカスタマイズをテストします。
 - a) [クイックリンク]、[アップロード/ダウンロード]、[ジョブ] の順に移動して、[作成] をクリックします。[ジョブの作成/編集] ポップアップが開きます。
 - b) ジョブを作成し、そのジョブを実行して、生成された Excel テンプレートをダウンロードします。詳細については、「アップロード/ダウンロードジョブを作成する方法」および「アップロード/ダウンロードジョブを実行し、データ変更を行ってアップロードする方法」を参照してください。
 - c) カスタマイズされた [アップロード/ダウンロード] ジョブテンプレートを生成すると、新しいフィールドが Excel ファイルに列として表示されます。
 - d) ダウンロードした Excel テンプレートを開き、カスタマイズが正しいことを確認します。
4. ワークベンチのタイルに対するカスタマイズをテストします。
 - a) [ワークベンチ] をクリックして、テストするタイル ([確認対象品目]、[オーダー]、または [出荷対象品目]) をクリックします。タイルの一覧ページが表示されます。
 - b) 任意: 使用可能な任意のフィルタを使用して、結果をフィルタリングします。
 - c) 任意: 一覧の表示を設定します。表内の列の表示を変更することができます。表のアイコンをクリックして使用可能な列を表示し、表に表示する列を選択します。

機能の概要

説明: ワークベンチのタイルをカスタマイズする方法

カスタマイズプロジェクトで、ワークベンチのタイルをカスタマイズして、カスタム属性が列およびフィルタとして含まれるようにすることができます。

前提条件

バイヤー管理者または [カスタマイズ編集者] 権限を持つバイヤーである必要があります。

コンテキスト

以下のワークベンチのタイルをカスタマイズすることができます。

- 確認対象品目
- オーダー

注

[オーダー] タイルをカスタマイズすると、オーダーに関連するその他のタイル ([新規オーダー]、[変更されたオーダー]、[請求書処理対象のオーダー]、および [サービス明細のあるオーダー]) も影響を受けます。

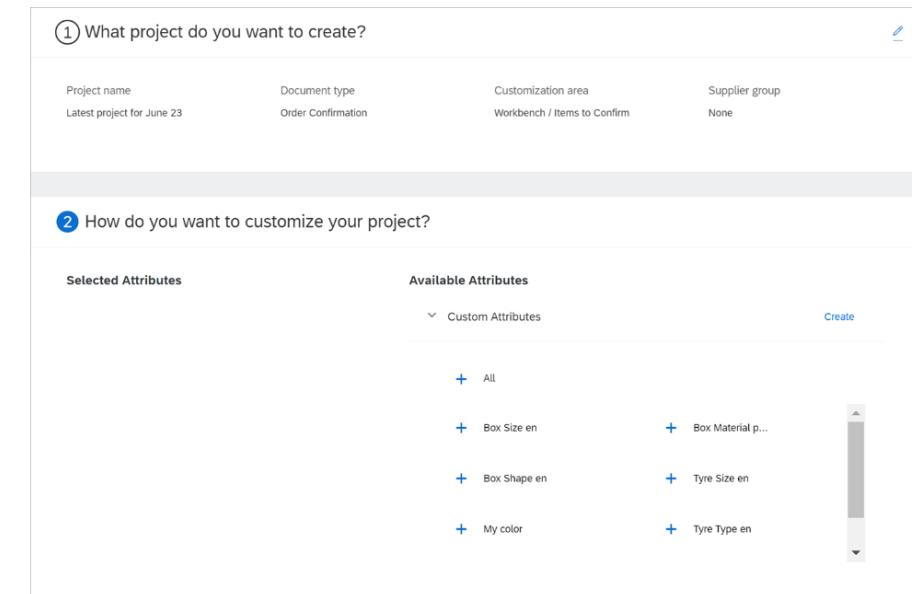
出荷対象品目

- [プロジェクトの作成] ページで最初の手順 ([どのようなプロジェクトを作成しますか?]) を完了し、[保存] をクリックしてプロジェクト情報を保存した場合は、手順 1 から開始します。最初の手順を完了し、[次へ] をクリックした場合は、手順 2 から開始します。

機能の概要

説明: ワークベンチのタイルをカスタマイズする方法 - 手順

1. [カスタマイズセルフサービス] ページのカスタマイズプロジェクトの行で、[処理] 列の [さらに表示] アイコンを選択し、ドップルダウントリストから、[編集] を選択します。
 - [プロジェクトの編集] ページが、2 番目の手順 [プロジェクトをどのようにカスタマイズしますか?] が展開されて有効な状態で開きます。



機能の概要

説明: ワークベンチのタイルをカスタマイズする方法 - 手順

2. ワークベンチのタイルに追加するカスタム属性を最大 5 つ選択します。すべての属性を選択することも、[カスタム属性] 一覧から属性を個別に選択することもできます。

- [作成] をクリックして、新しいカスタム属性を作成することもできます。手順については、「カスタム属性を作成する方法」を参照してください。

3. 任意: 選択した属性を編集します。

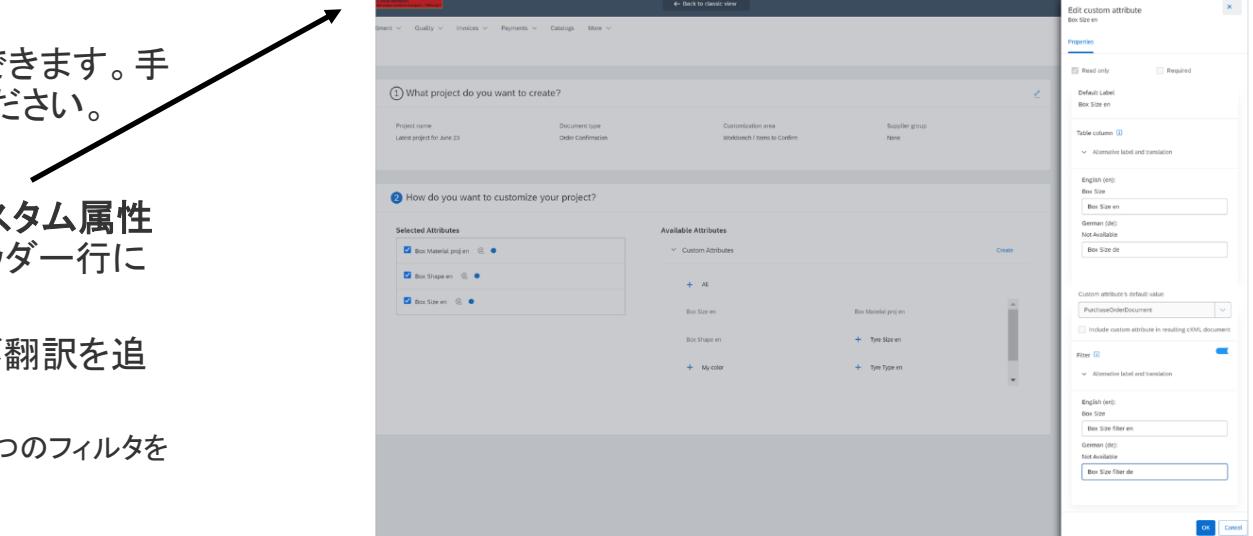
a) 属性の横にある [編集] アイコンをクリックして編集します。[カスタム属性の編集] ポップアップが開きます。ポップアップの 2 番目のヘッダー行に属性名が表示されます。

b) 以下の編集を 1 つ以上行います。表の列の代替ラベルおよび翻訳を追加します。

- [フィルタ] 設定を切り替えて、属性をフィルタとして設定します。最大 3 つのフィルタを設定することができます。
- フィルタの代替ラベルおよび翻訳を追加します。

c) [OK] をクリックします。

4. [保存] をクリックします。カスタマイズプロジェクトが保存され、[カスタマイズセルフサービス] ページが表示されます。



フォローをお願いします。



www.sap.com/contactsap

© 2022 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も、SAP SE 又は SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできません。

本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。

これらの文書は、いかなる種類の表明又は保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE 又はその関連会社によって提供され、SAP 又はその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP 又はその関連会社の製品及びサービスに対する唯一の保証は、当該製品及びサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。

特に、SAP SE 又はその関連会社は、本書若しくは関連の提示物に記載される業務を遂行する、又はそこに記述される機能を開発若しくはリリースする義務を負いません。本書、関連プレゼンテーション、および SAP SE またはその関連会社の方針および予定されている将来の開発、製品、またはプラットフォームの方向性および機能は、すべて変更される可能性があり、SAP SE またはその関連会社は隨時、理由の如何を問わずに事前の予告なく変更できるものとします。本書に記載する情報は、何らかの具体物、コード、若しくは機能を提供するという確約、約束、又は法的義務には当たりません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなりスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見通しに関する記述に過剰に依存しないよう注意が求められ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠すべきではありません。

本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE (又は SAP の関連会社) の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。

商標に関する詳細の情報や通知に関しては、www.sap.com/copyright をご覧ください。